

第1回 定例会

会期 令和3年2月22日から
3月25日（32日間）

計画の策定

議案第4号 全会一致 可決

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定

大隅町恒吉辺地は、平成28年度から総合整備計画により5カ年計画で市道の整備を進め、令和2年度末で終了となっていたが、地域内には継続して整備すべき区間を有するところから、鹿児島県との協議を終え、今回、新たに令和3年度から5カ年間の総合整備計画を策定することについて議会の議決を求めるものです。

問 道路幅員の違いは。

答 幅員を大きくとれない地形・地質によるものである。

路線名	改良舗装計画	事業費
市道神牟礼・沖上線	延長 400 m	6,100 万円
市道須田木線	延長 640 m	8,233 万円

条例の制定・一部改正

議案第5号 全会一致 可決

曾於市議会議員及び曾於市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の制定

令和3年度執行予定の市議会議員選挙及び市長選挙において、ポスター掲示場に掲示するポスターの作成費用を限度額まで候補者に代わって公費で支払うことを定めるものです。

問 ポスター作成の内容は。

答 市費により支払うことができる枚数は候補者1人につき、現時点での市内のポスター掲示場の設置数である211枚以内、1枚当たりの上限単価は943円である。

問 近隣自治体で選挙運動用車両やビラなどを公費で負担しているところがあるか。

答 南大隅町・大崎町・都城市が公費で負担している。

意見 今後、色々な方が立候補できるように、車両やビラも公費で負担してもらえらうに検討してもらいたい。

議案第6号 全会一致 可決

曾於市被災者生活再建支援資金貸付基金条例の制定

議案第7号 全会一致 可決

曾於市災害対策援護資金貸付条例の一部改正

議案第8号 全会一致 可決

曾於市宅地関連等災害復旧事業基金条例の制定

以上3議案は、集中豪雨等による災害において、宅地関連等の被害を早期に復旧することを目的とした基金を設置し、復旧に係る経費の一部を補助することにより、被災した市民の皆さんの安定した生活を守るために条例を改正・制定するものです。

問 宅地関連等とは。

答 住家・畜舎・店舗及びそれらに付随する敷地・主要道

路に接続している個人用の取付け道路である。

問 どのような災害が適用か。

答 最大24時間雨量が80mm、または、1時間雨量が20mmを超えたときに発生した災害とその他市長が特に認める災害である。

問 どのような場合、補助の対象か。

答 原型復旧を基本とした10万円以上の災害復旧事業で、土砂の流入に排土、土砂流出による客土、流木倒木などの撤去、ブロック塀等、工作物の撤去及び修復等が対象である。

問 補助金の内容は。

答 経費の2分の1に相当する額とし、上限額は100万円である。



議案第9号 賛成多数 可決

曾於市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

現在に在職する市長としての任期が満了となる本年7月における給与月額を0円とし、退職手当を不支給にするものです。

問 特別職報酬等審議会の答申について伺う。

答 審議会においては、給料月額を0円に改定することについて様々な意見があり、その適否を明確に判断するには至らず、審議会としての意見を統一できなかったとの答申であった。

議案第10号 全会一致 可決

曾於市国民健康保険税条例の一部改正

議案第13号 全会一致 可決

曾於市国民健康保険条例の一部改正

以上2議案は、新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、関連する規定を改正するものです。

問 改正により新型コロナウイルススや変異株のウイルスなども対象となるのか。

答 対象について変わりはない。

議案第12号 全会一致 可決

曾於市国民健康保険給付支払準備基金設置条例の一部改正

これまで主に保険給付に要する費用の円滑な支払を設置目的としてきた基金を国民健康保険事業全般の円滑な運営を図るための基金とするため改正するものです。

議案第14号 賛成多数 可決

曾於市介護保険条例の一部改正

令和3年度から令和5年度までの第8期介護保険事業計画期間の第1号被保険者の保険料の額を定めるため改正するものです。

問 改正に至った経緯は。

答 令和3年度は1億1000万円ほど財源が不足するため、保険料を14・7%増額する。主な改正内容は次の表Iのとおりである。

主な改正内容

基準額 月額6669円
853円の増額

表I (単位：円)

所得段階	改正前	改正後	改正により増額となる保険料
第1段階	34,900	40,000	5,100
第2段階	45,400	52,000	6,600
第3段階	52,400	60,000	7,600
第4段階	59,300	68,000	8,700
第5段階	69,800	80,000	10,200
第6段階	83,800	96,000	12,200
第7段階	90,700	104,000	13,300
第8段階	104,700	120,000	15,300
第9段階	118,700	136,000	17,300

問 国の負担割合を増やすよいう働きかけるべきである。不足する財源を一般会計から繰入れすべきではないか。

答 介護保険の費用は、公費（国が25%県が12・5%市が12・5%）と保険料50%で賄うことになっており、法定負担割合を超えて一般会計からの繰入れは公平性を損なうおそれがあるものと考えられ、適当ではないとしている。

問 低所得者への保険料の軽減はあるのか。

答 次のとおりである。

保険料段階	対象者
第1段階	生活保護受給者・老齢福祉年金受給者で非課税世帯 40,000円 → 24,000円
第2段階	非課税世帯で課税年金収入＋所得が80万円超120万円以下 52,000円 → 32,000円
第3段階	非課税世帯で課税年金収入＋所得が120万円超 60,000円 → 56,000円

※第1～3段階の第1号被保険者について、公費を投入することにより保険料を軽減する措置があります。

問 第8期からの展望について伺う。

答 通所等が年々伸びており、団塊の世代が75歳に到達する2025年問題もあり、介護認定が増加すると給付費が伸びてくると思われる。今後も認定サポーター制度や体操教室など介護度が上がらないよう介護予防に力を入れ伸びを抑えていきたい。

議案第17号 全会一致 可決

曾於市都市公園条例の一部改正

新たに整備した鳴神公園を都市公園として管理するために改正するものです。



大隅 鳴神公園

議案第18号 全会一致 可決

曾於市営住宅条例の一部改正

令和2年度公営住宅整備事業において、ビューテラス桜ヶ丘（38戸）を建設したことに伴い関連する規定を改正するものです。

問 入居予定戸数は。

答 現在桜ヶ丘団地からの再入居が19戸、政策空家からの入居が2戸である。

意見 残り17戸の入居の募集を早めの実施し、全戸入居となるように。



1棟5階建て・38戸のビューテラス桜ヶ丘住宅

議案第19号 全会一致 可決

曾於市地域振興住宅条例の一部改正

令和2年度に次の地域振興住宅を建設したことに伴い改正するものです。

住宅名	戸数	地区名
原口西団地	2	末吉町深川
見帰団地	1	末吉町南之郷
恒吉団地	1	大隅町恒吉

補正予算

議案第23号 全会一致 可決

令和2年度曾於市一般会計補正予算（第13号）

補正後予算

総額 343億741万円

歳入は、交付額の確定による地方交付税の追加や事業費の執行見込みによる県支出金及び市債、財源調整による財政調整基金繰入金の減額が主なものであり、歳出については事業費の確定及び執行見込みによるものや新型コロナウイルス感染症による各種事業の中止等に伴う減額や現年発生公共土木施設災害復旧費の追加が主なもので、13億9128万円の減額です。

議案第37号 全会一致 可決

令和2年度曾於市一般会計補正予算（第14号）

補正後予算

総額 346億535万円

新型コロナウイルス感染症に係る経済支援対策による増と財源組替が主なもので、2億9793万円の追加です。

総務常任委員会

（今鶴 治信委員長）

補正第13号分

〔財部地区の宅地分譲整備事業〕

問 現在の状況は。

答 開発行為・農地転用の許可待ちで、6月以降から工事に入り令和3年度末で完成する予定である。

〔古民家再生事業〕

問 事業の実施状況は。

答 6月に1件申請があったが辞退され、11月にも1件あったが取下げになった。

〔塵芥収集及び運搬処理委託料〕

問 1202万6000円の減額の理由は。

答 財部地区の委託料について、2者による入札の結果によるものが主である

補正第14号分

〔経済対策配布型商品券事業（第2弾）〕

問 配布する商品券の形態は。

答 前回は大型店の利用が多かったため、今回は地元店と飲食店に限定した500円券5枚と全店で利用できる



500円券5枚の2種類の商品券を発行する。

【市役所・各支所庁舎管理費】

問 新型コロナウイルス感染症対策で導入するサーマルカメラ等の設置予定はいつか。

答 4月中旬に入札予定で、できるだけ早く設置したい。

文教厚生常任委員会

(渕合 昌昭委員長)

補正第13号分

【訪問給食サービス事業】

問 828万9000円の減額の理由は。

答 令和元年度は月平均506人が利用していたが、今年度は91人減少し、主な要因は、入院や施設入所による減少である。

【末吉幼児学園運営費】

問 幼児学園の現状は。

答 深川幼児学園が令和2年度から廃止しており、現在の入園者数は高岡幼児学園3人、億幼児学園9人、諏訪幼児学園46人である。

問 3園の経営状況は。

答 3園から毎月報告を受けており、令和元年10月から保育料の無償化が始まり、親の共働き世帯が多くなったことから、保育所や認定こども園等に預ける傾向が高まり、入園者数が減少している。

【意見】

厳しい経営状況が続いていると思うので、今後も継続できるように検討すべきではないか。

【奨学資金管理費】

問 奨学資金管理費の遅延損害金について返済が困難な方への対応はどうなっているのか。

答 相談を受けた上でその方の状況に合わせた形で延期や分納などの対応しており、今年度は3人の相談があった。

補正第14号分

【高齢者向けマスク配布事業】

問 新型コロナウイルス感染症予防のために、市内の65歳以上の方を対象に1人50枚のマスクを配布することだが、配布の提案はどこからの

ものか。

答 高齢者見守り訪問専門員より、高齢者は同じマスクを何度も使用している傾向があるとの報告があり、新しいものに替えて感染予防対策をしてほしいとの意見があったことから提案したものである。

【小・中学校施設整備事業】

問 空調設置工事はどの学校で実施するのか。

答 次のとおりである。

学校名	理科室	特別支援教室
末吉中学校	3	1
大隅中学校	2	
財部中学校	1	
財部小学校	1	1

建設経済常任委員会

(岩水 豊委員長)

補正第13号分

【メセナ住吉交流センター管理費】

問 新型コロナウイルス感染症の影響で大幅な売上減になったため歳入で指定管理納付金350万円を皆減し、歳出では指定管理料として新たに、1100万円を計上したとの説明だが、支援の根拠はあるか。

答 基本協定・年度協定により協議の申し入れがあり、協議の結果、対応をすることになった。



メセナ住吉交流センター



【現年発生農地・農業用施設災害復旧費】

問 大内田頭首工の工事費が次年度への組替となったため大きく変更してあるが、事業の完成はいつ頃になるか。

答 2年がかりの工事です。令和4年度末を見込んでいます。

【辺地対策事業・過疎対策事業等の道路改良工事】

意見 繰越明許費として毎年度多く補正されているが、当初予算で計上されている事業については、早期発注に努め、年度内に完成できるように計画的に執行すべきである。

補正第14号分

【茶消費拡大促進事業】

茶消費拡大用茶葉を全世帯に配布することで、茶農家の支援を図るものです。

【経済対策有機堆肥配布事業】

令和3年5月以降に実施するため、本年度は農家の需要を把握するための通信運搬費6万8000円を計上したものです。

議案第27号 **全会一致 可決**

令和2年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算(第4号)

事業費の確定及び執行見込みによる増減が主なものです。

問 浄化槽市町村設置型事業で、新規の浄化槽設置は令和3年度末までの事業であるが、今後はどのようにしていくか。

答 末吉町・大隅町と同じく個人設置型合併浄化槽に助成する。

補正予算 令和3年度

議案第38号 **全会一致 可決**

令和3年度曾於市一般会計補正予算(第1号)

補正後予算

総額 269億4712万円

新型コロナウイルス感染症対策に伴うワクチン接種に係る経費の追加及び有機堆肥無償配布に伴う財産売却収入の減が主なもので、7212万円の追加です。

【有機堆肥無償配布事業】

問 有機堆肥の配布の方法や申請期限等再度見直すべきではないか。

答 農家の意見・要望を取り入れながら再検討する。

【曾於市観光協会補助金】

問 曾於市観光協会補助金での人件費と総務費の人件費で二重計上をしていたことについての市長の見解は。

答 人件費の問題は申し訳ないと考えている。

発議

議案第1号 **全会一致 可決**

曾於市議会議規則の一部改正

議案第2号 **全会一致 可決**

曾於市議会議規則の制定

発議者 迫 杉雄 他6名

地方議会議員の本会議や委員会への欠席事由及び請願に関する押印の規定の改正並びに地方自治法第100条第12項の規定による協議等の場として、曾於市議会全員協議会を会議規則に規定することから、現行規則の一部を改正するため、提案するものです。

議案第4号 **全会一致 可決**

介護保険制度の改革を求める意見書案

令和3年8月から介護保険の利用者負担が高額になったときに支給される高額介護サービス費や、介護施設に入所している被保険者の食費・居住費に関する補足給付の見直しが行われるなどの制度改正が行われ、特に現役並み所得者の本人負担額が大きくなることが見込まれております。

今後、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、今後も高齢化が進展することが予想されます。利用者負担の増加やサービスの利用制限につながるもので、それに伴い、要支援・要介護認定者や認知症高齢者、一人暮らしの高齢者、老老介護世代など支援が必要な方がますます増加し、多様化することから、関係機関に意見書を提出するものです。

発議者 松ノ下いずみ 他4名

提出

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣

私はこう判断しました

議決結果一覧

土屋議員は議長のため、表決には参加しない。
賛成「○」。賛成者のみを語る表決方法であるため、賛成者以外
(反対者・態度保留者・棄権者等)は「●」としている。

議案名		議員名															結果				
		重久昌樹	松下いづみ	鈴木栄一	岩水豊	湊合昌昭	宮迫勝	今鶴治信	九日克典	伊地知厚仁	原田賢一郎	山田義盛	大川内富男	渡辺利治	海野隆平	久長登良男		谷口義則	迫杉雄	徳峰一成	
議案	第9号 曾於市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成 16 反対 2
	第14号 曾於市介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	賛成 17 反対 1
	第30号 令和3年度曾於市一般会計予算	○	○	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成 11 反対 7
	第30号 令和3年度曾於市一般会計予算修正案	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成 7 反対 11
	第32号 令和3年度曾於市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成 16 反対 2
	第33号 令和3年度曾於市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成 17 反対 1

全会一致で可決した議案

区分	番号	議案名
議案	第4号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定
	第5号	曾於市議会議員及び曾於市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の制定
	第6号	曾於市被災者生活再建支援資金貸付基金条例の制定
	第7号	曾於市災害対策援護資金貸付条例の一部改正
	第8号	曾於市宅地関連等災害復旧事業基金条例の制定
	第10号	曾於市国民健康保険税条例の一部改正
	第11号	曾於市手数料条例の一部改正
	第12号	曾於市国民健康保険給付支払準備基金設置条例の一部改正
	第13号	曾於市国民健康保険条例の一部改正
	第15号	曾於市中山間ふるさと・水と土保全基金条例の廃止
	第16号	曾於市道路占用料徴収条例の一部改正
第17号	曾於市都市公園条例の一部改正	

区分	番号	議案名
議案	第18号	曾於市営住宅条例の一部改正
	第19号	曾於市地域振興住宅条例の一部改正
	第20号	押印の省略に伴う総務常任委員会所管の関係条例の整理に関する条例の制定
	第21号	曾於市立学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正
	第22号	押印の省略に伴う建設経済常任委員会所管の関係条例の整理に関する条例の制定
	第23号	令和2年度曾於市一般会計補正予算（第13号）
	第24号	令和2年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）
	第25号	令和2年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）
	第26号	令和2年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第5号）
	第27号	令和2年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第4号）
	第28号	令和2年度曾於市水道事業会計補正予算（第5号）
	第29号	令和2年度曾於市公共下水道事業会計補正予算（第3号）
	第31号	令和3年度曾於市国民健康保険特別会計予算
	第34号	令和3年度曾於市生活排水処理事業特別会計予算
	第35号	令和3年度曾於市水道事業会計予算
	第36号	令和3年度曾於市公共下水道事業会計予算
	第37号	令和2年度曾於市一般会計補正予算（第14号）
	第38号	令和3年度曾於市一般会計補正予算（第1号）
発議	第1号	曾於市議会会議規則の一部改正
	第2号	曾於市議会全員協議会規程の制定
	第3号	曾於市議会委員会条例及び政務活動費の交付に関する条例の一部改正
	第4号	介護保険制度の改革を求める意見書案

新型コロナウイルス感染症対策に伴う議会傍聴へのご協力をお願い

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、感染拡大防止の観点から本会議の傍聴にお越しの際は、入室時に手指消毒及びマスクの着用にご協力ください。
（風邪の症状や身体に不調がある場合は入室をご遠慮ください。）

